

杉山 和佳子理事がインテリアコーディネーターの仕事内容についてインタビューを受けました。

(写真はweb画面抜粋)

<https://sony-fudosan.com/column/useful/170914.html>



## お願いしてみたいけど.....インテリアコーディネーター、誰に頼む？



### 関連するページ

- ソニー不動産で売れた！の声 参観 100%売り手の手帳売却戦略を披露**
- ソニー不動産がマンション・戸建の売却に強い理由は？**
- ソニー不動産の不動産売却事例**  
強い信頼感が得いた得意な不動産売却。大抵したのでは無きままが今、何を求めているのか
- ソニー不動産の不動産売却事例**  
売主さま、不動産仲介会社、担当者の「三人四脚」で新しい市場下での売却を実現
- ソニー不動産の不動産売却事例**  
認知度は低が得意な不動産売却。生家を半値で売却を相談した

### ●ソファカバーの色や棚の特注にも対応！

では、そもそもインテリアコーディネーターって何をする人？ 225名のインテリアコーディネーターが所属する「一般社団法人日本インテリアコーディネーター協会」理事の杉山和佳子さんに聞きました。

「インテリアコーディネーターとは、一般的に『公益社団法人インテリア産業協会』認定の資格保持者のこと。企業や専業主婦などに所属している人のほか、フリーランスで活動している人もあり、個人が直接依頼することも可能です。設計、建築、インテリアなどの幅広い専門知識を持ち、その上で依頼者の「生活スタイル」にあったコーディネートを行うことができます。なので、「オシャレにする」だけではないのです」（杉山さん、以下同）

つまり、「アメリカン銭のかけいれ」や「和風」といったスタイルの提案だけでなく、「とにかくリラックスしたい」「素でどう過ごしたいか」といった要望を叶えてくれるそうです。また、依頼はフルコーディネートに限らず「ソファカバーの色を変えたい」「棚を特注したい」といった限りなものでもOK。まるでコンサルタントのように依頼者の好みや生活スタイル、生活動向、安全性などを考慮し、コーディネートしてくれるそうです。

「さかいらい」と、物件選びの段階から関わることも可能です。専門知識があるので、業者と依頼者の間に入り「選択」のサポートをしますし、ときには異議を唱えるため依頼者の権利に絡む者といったこともできます。前置きは「インテリアコーディネーター」ですが、立体的には専門の「住まいアドバイザー」でもあるんです

依頼のタイミングや内容によって、立ち回り方はさまざま。インテリアコーディネーターは思った以上に業務が幅広いようです。



### 取材協力

#### 杉山和佳子さん

一般社団法人日本インテリアコーディネーター協会理事、「L.C.A. infinity」代表。インテリアコーディネーターのほか、二級建築士の資格も持つ。住宅リフォームの総計デザインやインテリアコーディネート、店舗設計などを請け負う。

▼一般社団法人日本インテリアコーディネーター協会  
<http://www.ic-on.jp/>

◀ 長期固定金利が有利？2017年住宅ローンの最新事情 | 話題の個人用の宅配ボックス、玄関の外に置いてもいいの？ ▶

### カテゴリー一覧

